

「子育てと仕事の両立支援プロジェクト助成活動」選考結果

平成27年1月
生命保険協会

「子育てと仕事の両立支援プロジェクト助成活動」につきましては、322施設から応募をいただき、選考の結果、99施設・総額3,000万円の助成を決定しました。以下、応募状況、選考方法等の概要についてご報告いたします。

1. 応募状況

平成26年9月19日から10月31日の募集期間に、全国から総数322施設の応募をいただきました。地域別では、関東・甲信越、九州・沖縄、北陸・東海の順に多く、3地域で全体の約72%を占めました。

助成対象	応募数
(1) 保育所設置に係る初期費用	28施設
(2) 特別保育事業の実施に必要な設備の整備、備品の購入等に係る費用	161施設
(3) 放課後児童クラブの受け皿拡大や質の向上に必要な設備の整備、備品の購入等に係る費用	133施設

2. 選考方法

当会内に有識者等3名で構成する選考審査会を設置し、予備選考と本選考の2段階に分けて選考を行いました。

(1) 予備選考

5つの選考基準に基づき、総合的に評価した結果、183施設を予備選考の通過施設としました。

なお、選考にあたっては、助成申請書上の保育計画等申請活動の記載内容が十分に立てられているか、保育計画と申請経費に整合性があるか、などにも着目しました。

また、当会による財政支援の必要性や待機児童の状況、広範かつ多様な地域の施設に助成する観点から地域性についても考慮しております。

◎選考基準

助成対象	基準
(1)	・事業計画、保育計画、施設運営計画、資金計画、運営実績・健全性
(2)(3)	・事業計画、保育計画、必要性・効果、運営実績・健全性

(2) 本選考

予備選考を通過した183施設について、5つの選考基準に基づき総合的に評価し、事務局にて各委員の評価を点数化・集計し、ランク付けした評価集計表を作成しました。

選考審査会を開催し、評価集計表をもとに審議を行い、原則として委員の評価点合計が高い施設を助成対象施設としました。

3. 選考結果（助成対象施設）

選考の結果、助成対象施設は99施設（助成金総額3,000万円）となりました。

地域別では、関東・甲信越が36施設で一番多く、次いで九州・沖縄が22施設、東北、北陸・東海が13施設の順でした。

【地域別 応募・助成状況】

（単位：施設）

	助成対象（1）		助成対象（2）		助成対象（3）		合計	
	応募数	助成数	応募数	助成数	応募数	助成数	応募数	助成数
北海道	0	0	2	1	4	1	6	2
東北	0	0	10	5	21	8	31	13
関東・甲信越	12	3	51	5	55	28	118	36
北陸・東海	1	0	28	9	13	4	42	13
近畿	8	1	22	2	9	5	39	8
中国	0	0	4	1	2	2	6	3
四国	1	0	6	1	1	1	8	2
九州・沖縄	5	1	38	9	28	12	71	22
設置場所未定	1	0	0	0	0	0	1	0
合計	28	5	161	33	133	61	322	99

※ 設置場所で集計